

# 平成30年度青森県教育委員会免許法認定講習Ⅱ開催要項

青森県教育委員会

## 1 目的

この講習は、幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の教員について、教育職員免許法別表第7に基づき、特別支援学校教諭免許状を取得するために必要な単位を修得できるよう開催し、もって資質の向上を図ることを目的とする。

## 2 会場、講習月日及び開設科目一覧

### (1) 会場

- ・アピオあおもり（青森市中央三丁目17-1）
- ・青森県総合社会教育センター（青森市荒川字藤戸119-7）
- ・青森県立図書館（青森市荒川字藤戸119-7）

### (2) 講習月日及び開設科目

	講習月日	免許法施行規則に定める科目区分等		開設科目	中心となる領域
					含む領域
第1回	7月30日(月)	特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	<b>(視覚障害者に関する教育)</b> <b>視覚障害教育の教育課程・指導法</b> (講師) 帝京平成大学 田中 良広 会場：アピオあおもり	視覚障害者
	7月31日(火)				
第2回	8月4日(土)	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	<b>重複・LD等の教育</b> (講師) 山形大学 三浦 光哉 会場：県総合社会教育センター	重複障害・LD等
	8月5日(日)		心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		視覚障害者 聴覚障害者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者
第3回	8月9日(木)	特別支援教育の基礎理論に関する科目		<b>特別支援教育概論</b> (講師) 関西学院大学 丹羽 登 会場：県立図書館	
	8月10日(金)				

	講習月日	施行規則の科目区分等		開設科目	中心となる領域 含む領域
第4回	8月11日(土)	特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	<b>(聴覚障害者に関する教育) 聴覚障害児の心理・生理・病理</b> (講師) 藤女子大学 原田 公人 会場：県総合社会教育センター	聴覚障害者
	8月12日(日)				
第5回	8月16日(木)	特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	<b>(病弱者に関する教育) 病弱教育総論</b> (講師) 弘前学院大学 佐藤 眞一 会場：県立図書館	病弱者
	8月17日(金)				
第6回	12月25日(火)			<b>(肢体不自由者に関する教育) 肢体不自由教育総論</b> (講師) 筑波大学 安藤 隆男 会場：県総合社会教育センター	肢体不自由者
	12月26日(水)				
第7回	12月25日(火)			<b>(知的障害者に関する教育) 知的障害教育総論</b> (講師) 植草学園大学 名古屋 恒彦 会場：県立図書館	知的障害者
	12月26日(水)				

※ 修得できる単位数は全科目1単位である。

### 3 授業時間割表（1科目2日間 全16校時）

	校 時	授業時間
午前	1 (9)・2 (10) 校時	9:00～10:30
	3 (11)・4 (12) 校時	10:40～12:10
午後	5 (13)・6 (14) 校時	13:10～14:40
	7 (15)・8 (16) 校時	14:50～16:20

※ ( ) は2日目

### 4 受講資格

次のいずれかに該当すること。

- (1) 幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の教員のうち、教育職員免許法別表第7により特別支援学校教諭一種及び二種免許状を取得しようとする者。
- (2) その他適当と認める者。

## 5 成績審査

- (1) 定められた授業時数の、5分の4（13校時）以上の出席者について審査する。
- (2) 審査方法は、レポートの提出等による。
- (3) 合格者には、「学力に関する証明書」を発行する。

## 6 受講者が準備すべきもの

受講者に後日連絡する。

## 7 受講申込み方法

- (1) 申込書提出先

〒030-8540 青森市新町二丁目3-1

青森県教育庁教職員課 総務・免許グループ

TEL 017-734-9893（担当 山田）

※ 県外からの申込は、所属の都道府県教育委員会を経由すること。

- (2) 申込書提出期限 夏季（第1回～第5回） 平成30年6月29日（金）必着  
冬季（第6回及び第7回） 平成30年11月16日（金）必着
- (3) 宛先を記入し、92円切手を貼付した返信用封筒(長形3号)を1通同封すること。  
(県立学校は不要。)
- (4) 申込書を郵送する場合は、封筒の表に「認定講習Ⅱ申込書在中」と朱書きすること。
- (5) 申込書は1名につき1部作成すること。
- (6) 複数の科目を申込み場合には、必ず受講希望順位を記入すること。
- (7) 定員は、各科目90人とし、定員を超える申込みがあった場合には、受講を認めないことがある。
- (8) 冬季の認定講習（第6回及び第7回）の開催については別途通知する。（10月予定）

## 8 受講料

1単位につき610円（納付方法は、受講許可者に後日送付する受講料納付書に青森県収入証紙を貼付することによる。県外からの受講者については普通為替可。）

## 9 その他

- (1) 受講者は、長期休業中にあたる場合は教育公務員特例法第22条第2項により、それ以外の日にあたる場合は職務に専念する義務の特例に関する条例第2条第1号（免許状更新講習の受講に係るもの以外）により、「職務に専念する義務の免除」の扱いとなるので、各自手続きすること。
- (2) 受講申込者には、審査のうえ、受講許可書及び受講料納付書を交付する。  
受講許可書のない者は原則として受講を認めない。（許可書の再発行はしないので、注意すること。）
- (3) 原則として、申込後の取消しは認めない。
- (4) 科目によっては、教材等の代金を徴収する場合があるので承知すること。
- (5) 会場は、駐車場のスペースが限られており、受講者全員が駐車することはできません。  
一般県民も利用する施設であることから、会場までの交通手段はバス等を利用すること。